

水戸藩開藩四百年記念『桜田門外ノ変』映画化支援の会

『桜田門外ノ変』 ～水戸藩を偲ぶ史跡を歩く～

平成の今に、水戸藩の史跡を巡りながら『桜田門外ノ変』の時代の水戸藩を偲ぶバスツアーを開催します。
第1回目は、秋の深まる県北の常陸太田市と大子町、常陸大宮市、那珂市を訪ね、斉昭公による領民の教育制度改革としての郷校、烈士関鉄之介が潜伏した袋田のゆかりの地などを巡ります。
第2回目は、水戸市内及び茨城町を訪ね、水戸学の中心地である弘道館をはじめ、桜田門外の変及びその後の幕末・明治期の水戸藩の歴史を伝える史跡を探訪します。
(ともにバスをチャーターします)

第1回

幕末の県北地域を訪ねる

案内：野上 平 氏 (元茨城県立佐竹高等学校校長)
寺門 守男 氏 (茨城地方史研究会理事)

日 時：平成 20 年 11 月 1 日 (土) (10 時出発～16 時頃解散)

集 合：茨城県三の丸庁舎 (9 時 30 分から受付)

コース：三の丸庁舎出発 ⇒ 常陸太田市 (益習館跡/領内 4 郷校の一つ)～旧里美村
經由～ ⇒ 大子町高柴 (岩屋観音窟/関鉄之介潜伏跡) ⇒ 大子町袋田 (桜
岡家/関鉄之介潜伏跡) ⇒ 常陸大宮市野口 (時雍館/領内 4 郷校の一つ) ⇒
那珂市静 (静神社、斎藤監物生家) ⇒ 三の丸庁舎帰着

定 員：30 名 (先着順)

参加費：無料

申込み：FAX 又は E-mail にて申し込んで下さい (電話でも受付します)

主催・問い合わせ先

水戸藩開藩四百年記念 『桜田門外ノ変』映画化支援の会

ホームページ：http://www.mitoppo.jp

〒310-0011 水戸市三の丸 1-5-38 茨城県三の丸庁舎 TEL/FAX:029-303-0310 E-mail：info@mitoppo.jp

平成 20 年度内閣府地方の元気再生事業採択

E-11

水戸藩開藩四百年記念『桜田門外ノ変』映画化支援の会

『桜田門外ノ変』 ～水戸藩を偲ぶ史跡を歩く～

第1回 幕末の県北地域を訪ねる

< 内容 >

秋の深まる県北の常陸太田市と大子町、常陸大宮市、那珂市を訪ね、斉昭公による領民の教育制度改革としての郷校、烈士関鉄之介が潜伏した袋田のゆかりの地などを巡ります。(ともにバスをチャーターします)

のがみ たいら

< 講師：野上 平 氏 >

1936年 常陸太田市（旧水府村）生まれ。
1959年 茨城大学教育学部卒業。
常陸大宮市歴史民俗館調査研究員。
元茨城県立佐竹高等学校校長。

てらかど もりお

< 講師：寺門 守男 氏 >

1936年 常陸太田市生まれ。
1959年 茨城大学教育学部卒業。
同年より1996年まで県立高校教諭（4校）。
この間、「茨城県史」「常陸太田市史」「大子町史」ほかの執筆・編集に携わる。
近著に「茨城の歴史 県北編」

集合場所までのアクセス

■茨城県三の丸庁舎
水戸市三の丸 1-5-38
Tel 029-224-4061



『桜田門外ノ変』

～水戸藩を偲ぶ史跡を歩く～

第1回 幕末の県北地域を訪ねる

11月1日（土）

常陸太田市、大子町、常陸大宮市、那珂市

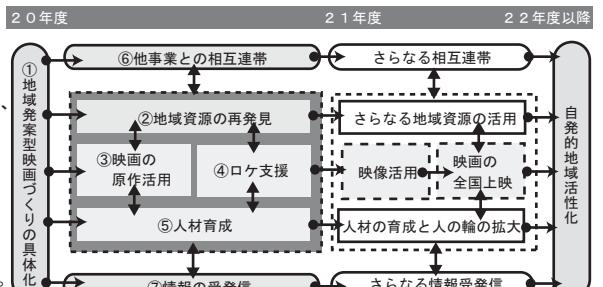
第2回 桜田門外ノ変関連史跡を訪ねる

11月24日（月）

水戸市、茨城町

『桜田門外ノ変』映画化支援の会の活動概要

江戸の末期、水戸藩による幕政改革をめざした学問・教育思想は、押し寄せる列強の脅威に対して、諸藩を「尊王攘夷」の旗印の下に糾合させるバックボーンとなりました。さらに、幕権回復のために断行された安政の大獄に起因する水戸藩浪士らによる「桜田門外ノ変」は、幕末日本に大きな転機をもたらし、雄藩や尊攘志士の列強との交戦、続く明治維新への先駆となりました。私たちは、水戸藩が最も熱く燃えた日々を郷土の美しい風景とともに映し出す『桜田門外ノ変』の映画化をめざします。どうぞ皆さん、この映画づくりへの支援活動と、それを起爆剤とした多彩なまちづくり活動（講演会や史跡めぐり、交流事業ほか）に、是非ご参加下さい。茨城はもとより日本全国に向けて、混迷する現代を見すえ新たな時代を切り拓く「機運」を醸成していきましょう。



キリトリ

参加申込書

11月 1日（土）

講座名 < 『桜田門外ノ変』 ～水戸藩を偲ぶ史跡を歩く～
第1回 幕末の県北地域を訪ねる >

所属

氏名

電話

Fax

Eメール

お申し込み Fax 029-303-0310（電話兼用）

※いただいた個人情報は適切に管理いたします。
※事務局からイベント等のご案内をさせて頂くことがあります。